

河川敷花壇に夏の花



六月十四日（日）コミュニティ生活環境部会と塚脇やすらぎ河川公園管理協議会が合同で、河川敷花壇の整備を行いました。

例年七月の環境保全の日に合わせて行っていました。が、二月に植えたパンジーも花の季節を終え雑草も茂ってきたことから、この日の作業となりました。

約四十名のボランティア



花壇の雑草を抜きマリーゴールドを植えました

玖珠町環境保全の日

日時 7月5日（日）
午前8時から
（7：30～受付）

場所 協心橋下駐車場
準備物 軍手・草刈機・鎌
などの草刈道具

参加特典

○可燃物ゴミ袋
○くすくすカード
ポイント引換券

の皆さんが早朝から参加して下さり、草取りと花壇整備を行い花苗を植えました。河川敷には約三十枠の花壇がありますが、この日は七枠にマリーゴールド二百本を植え、残りの枠には七月五日の環境保全の日に、マリーゴールド四百本とサルビア三百本を植える予定です。

七月五日の環境保全の日は、玖珠町全体の取り組みとして河川敷の清掃を行いますので、多数の皆さんのご協力をお願いします。

塚小児童とパトロール隊対面式



6月9日塚脇小学校で、児童と玖珠地区自主防犯パトロール隊との対面式が行われました。

グラウンドに、全校児童と保護者、パトロール隊員25名が整列して対面し、猪部校長が隊員を紹介。パトロール隊を代表して武石和正隊長が「隊員の顔を覚えて下さい。お互いあいさつを交わし、登下校時に声をかけたときは返事をしてください」と児童に呼び掛けました。

パトロール隊の登録者は現在220人、玖珠地区の各小学校・中学校区で地区ごと・団体ごとに活動をしています。

対面式終了後、全校児童は保護者らと一緒に下校し、通学路の危険箇所などを調べ、「こども連絡所」の確認を行いました。

ほたる祭り

小田板屋「幻想的なひかり

て、早十五年目を迎えます。

二十年ほど前は、環境の悪化により一時姿を消したほたる

六月六日、小田地区の西田川沿いにあるあずまやでは、第十五回を迎える恒例の「ほたる祭り」が開催されました。

この「ほたる祭り」は小田地区の青壮年会が主催し

達、昨今の環境に対する意識の高まりと板屋の青壮年の地道な川の清掃や草刈作業が徐々に功を奏し始め、今では知る人ぞ知るホタルスポットになりました。今年は、涼しかったことと風がやや強かったせい、か、乱舞とまではいかなかったようですが、まずまず

の光景でした。

小田小学校の児童を招いてホタルの観賞会を行い、金魚すくいやスピードくじなどが子ども達に大人気でした。

